

チームづくり・組織づくりのための活動プログラムの研究

◆キーワード

ナレッジマネジメント コーチング
チームワーク 身体知 健康づくり

◆産業界の相談に対応できる分野

自覚・自立を促すコーチング チームづくり

教育学部人間環境教育教室 教授

加藤 敏弘

TEL 029-228-8266

FAX 029-228-8266

URL <http://teamwork.edu.ibaraki.ac.jp/tko?/>

e-mail tosikato@mx.ibaraki.ac.jp



一言 アピール

本研究は、個人とチームの能力を高め構成員のストレスを大幅に軽減するものです。

研究概要

景気が悪化し、より一層の企業努力が求められる中、そこで働く人々はストレスに苛まれています。一方、経営者側には社員の健康管理が義務づけられるようになり、メタボ対策が急激に注目を集めています。本来、健康管理は各自が行うもので、自分のライフスタイルに合った健康行動が求められます。しかし、それに頼ってはもらえないくらい、日本の医療保険制度は行き詰まっています。

病気とまでは言えなくても何となく調子が悪い、やる気がでない、面倒くさいといったことは、誰にでもあることです。腰痛や肩こりなどのような不定愁訴に悩まされている人も少なくありません。

本研究室では、こうした身体の変化に着目し、呼吸や姿勢や表情やしぐさを改善することで個人々の健康維持増進を気軽に図るプログラムを提供します。

また、非言語コミュニケーションに着目し、笑顔を中心としたちょっとした気配りで、チームワークを高めます。もちろん、さまざまな共同作業を通じて自己を見つめ直し、他者との関わりについてそのプロセスを改善して、チームや組織がよりいっそう活力を持って活動できるようにするためのプログラムも提供します。

これまで築き上げられてきた大切なノウハウがなかなか若い世代に継承されない、また、じっくりと時間をかけて伝える余裕がないのが現状でしょう。しかし、日本がこれまで育ててきた技能やノウハウは貴重な財産です。

いくらIT技術が進歩しても、やはり人と人が直接に触れ合いながら、継承すべき「伝統」があるはずで、今こそ、御社の伝統を見つめ直し、触れ合いを大切に日常的に継承してみませんか。



バランスボールに座っての会議は、会話も弾む



人間大根抜き(大学生の授業風景)

何に 使える?

メンバーの健康増進、管理職研修、OJTの導入研修に利用できます。